



味間小だより

丹波篠山市立味間小学校

令和3年4月23日発行



味間っ子559名でスタート



4月8日の入学式では、100名の新入生が堂々と入場し、担任の氏名読み上げに対して元気よく返事をしました。また教室では担任の話に目を輝かせながら聴き、学校生活に期待を持っている様子がうかがえました。

令和3年度の味間小学校の教育活動が559名の味間っ子で始まりました。子どもたちは新しい担任のもと、「こんなことに力を入れよう」「友だちと仲良くしよう」「夢の実現に向けてがんばろう」と、新たな意欲を持ってスタートを切っています。

保護者・地域の皆様のご協力によりふるさと味間を愛し、夢や希望を持って生涯にわたって学び続けられるような子どもたちを育てていきたいと思えます。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながらの教育活動となります。予定の変更を余儀なくされる場合もあろうかと思えますが、できる限り子どもたちの日々の主体的な学びを大切にしたい教育活動を行っていききたいと思います。皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



令和3年度 味間小学校の教育

1 学校教育目標

夢や目標を持ち、将来にわたって学び続ける児童の育成

2 めざす児童像

- あ・・・明るくあいさつができる子
- じ・・・自分から進んで取り組み、課題を解決する子
- ま・・・負けない心、やさしい心と強い体をつくる子

3 具体的な取組

- (1) 夢や目標をもち、自立して未来に挑戦する児童の「生きる力」を育みます。
- (2) 確かな学力の育成をめざし、自ら学び自ら考える授業を創造します。
- (3) 児童が持っている良さや可能性を引き出し、望ましい生活習慣の定着を図ります。
- (4) 保護者・地域との連携を深め、ふるさと味間に根ざした「地域とともにある学校づくり」を探求します。
- (5) 安全安心な学校づくり・学級づくりを基盤とした、豊かな人間関係と人権感覚を育成します。
- (6) 自分の健康や体力に興味をもち、体育やスポーツ活動の楽しさや喜びを味わわせ、体力・運動能力の向上を図ります。



制服等の選択の幅を広げます

昨年お知らせしました通り、人権教育の視点から性別に関わりなく個を大切に取る取組を推進するため、本年度より制服等の性別指定を無くすこととしています。具体的には、性別に関わりなく制服の「半ズボン」「スカート」の選択、黄帽の「キャップ型」「ハット型」の選択ができるようにしています。制服等の種類は従来通りで、選択の幅が広がることとなります。また体育学習時の赤白帽は男女で少し形が違っていたものを、新規購入の場合は1種類に統一します。従来通り制服指定店「かわらや」で購入できますので、必要に応じてご購入ください。

◇教職員紹介

担任	氏名	担当等	氏名
1年1組	小林 一史	校長	松笠 勝也
1年2組	宇都 翔子	教頭	中澤 昌樹
1年3組	田井寿美子	学校事務	田中 智也
2年1組	長田 智之	新学習システム	岡澤 大介
2年2組	尾松 真衣	新学習システム	川村 麻由
2年3組	吉良亜沙子	専科	臼井 修一
3年1組	岸田 彩	専科	今村 学
3年2組	井貝 聡子	養護	竹見 静佳
3年3組	小西 諒	養護	武田 唯希
4年1組	久下みなみ	学校生活支援教員	三宅 久美
4年2組	藤原 正善	特別支援学級指導教員	梶村 和久
4年3組	安福 奈穂	主幹マネジメント機能強化教員	小林 真弓
5年1組	樽井 麻子	新学習システム	伊藤 裕子
5年2組	岸田 優希	学校運営フォローアップ講師	今西 友紀 大江 由美
5年3組	宮田 豪	学校支援員	野垣衣里子 安田 佳代
6年1組	奥谷 記子	学校支援員	小西 宜君 本田 明美
6年2組	西井 正樹	学校事務補助	古屋 真麻
ひまわり1	北山 幸樹	外国人児童母語支援員	村田デボラ
ひまわり2	川原 雅樹	スクール・サポート・スタッフ	石井由希絵
ひまわり3	梅垣 佳子	スクールカウンセラー	小山 雅子
ひまわり4	郷 由香里	A L T	ナタリー
ひまわり5	足立 朋美	校務員	竹内 勝義

お知らせ

新年度になり新しい環境の中で学習や生活がスタートしています。学校生活の様子をご覧ください児童に励ましの言葉をかけていただきたいところですが、新型コロナウイルス感染拡大の状況から、やむなく参観日（令和3年5月7日）及びオープンスクール（令和3年5月28日）を中止させていただくこととしています。現状に鑑みて、ご理解いただきますようお願いいたします。